

～たねと食とひと@フォーラムの書籍～

市民が追ったゲノム編集の規制とは 《環境への影響・食の安全安心》

ゲノム編集は、扱いを誤れば環境や食の安全に想定外の結果を引き起こしかねない技術です。たねと食とひと@フォーラムでは、市民に十分な理解がされないまま、その取扱い方針が決められていく現状に危機感を持ち、2回のシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、ゲノム編集を応用した食品の安全性をめぐり、異なる立場の方から見解を聞き、環境への影響・食品としての安全性・表示の有効性を議論しました。本書はその内容を一冊にわかりやすくまとめたものです。他では絶対に手に入らない一冊。この機会にお求めください。

【本書の内容】

- 第一部 ゲノム編集とは
- 第二部 環境への影響について
- 第三部 食の安全・安心について 参考資料
- 参考資料 政府方針の概要について当会が提出した意見書
国の方針案 環境省 厚労省

頒布価格
1000円



【登壇者】(順不同・敬称略)

- | | | | |
|-------|-------------|-------|-------------------|
| 山本 卓 | 広島大学教授 | 荒木 涼子 | 毎日新聞記者 |
| 木下 政人 | 京都大学大学院助教 | 菊地 富夫 | 生産者/置賜自給圏推進機構常務理事 |
| 宮田 満 | 日経BP社特命編集委員 | 石堂 徹生 | 農業・食品ジャーナリスト |
| 石井 哲也 | 北海道大学教授 | 吉森 弘子 | たねと食とひと@フォーラム共同代表 |

こちらもしょにいかがですか？

たねと食とひと@フォーラムの
オリジナル絵本

「たねがいのちをつなぐ」

頒布価格
300円



2017年6月 東京都市大学 大塚善樹教授 講演録
「ゲノム編集で食と農はどうなるのか」

知ってる人も！
知らない人も！
とってもわかりやすい！
社会学的見地から
食の未来を問う！

頒布価格
500円

2018年6月 総会記念シンポジウム報告集
種子法廃止後のたねのゆくえ

- 【本書の内容】
- 基調講演 久野秀二
「食糧主権と地域の産業・食料・生活を守る視点」
 - 課題報告1 寺尾勇人
「兵庫県～主要農作物種子生産条例成立の背景について」
 - 課題報告2 堀井修
「新潟県～種子法廃止の現場では」
 - 三井化学アグロ取材記録、47都道府県全自治体からの回答「主要農作物種子法廃止法施行後の措置に関するアンケート」つき

頒布価格
1000円

メインパネリスト
久野 秀二
京都大学大学院教授

お申込み・お問い合わせ：たねと食とひと@フォーラム

Tel：03-6869-7206 Fax：03-6869-7204 Email：info@nongmseed.jp